



子どもの成長を願って

5月のゴールデンウィーク明け（8～12日）、保護者のみなさまに来校いただき、保護者懇談を行いました。お忙しいところ、都合をつけていただき、来校いただいたこと感謝申し上げます。

この保護者懇談について、私は、職員会議で、大変大きな意味があり、大切にしたいことだと職員に話しました。

保護者懇談の目的は、学校として、「子どもたちの成長のための連携の場」とし、保護者のみなさんの信頼関係を築くこととしています。保護者懇談に対する私の思いと願いは、その目的を踏まえて以下のとおりと伝えました。

【最上位目的】

年度始めの保護者懇談を通して、子どもの成長を願っていることは、保護者のみなさん同様、担任・学校も同じであることを共有し、保護者のみなさんと担任・学校が同じベクトルで子どもを育てていくことを確認すること

【ねらい】

担任・学校として、子どもの様子を知ることと同時に、その子のよさを伝えること、そして保護者のみなさんに「安心感」をもってもらうこと

私は、これまでの経験から、子どものすこやかな成長のためには、学校は保護者のみなさんと同じベクトル（方向）で関わることが重要で、保護者のみなさんは、学校（担任等）に対して「安心感」をもってもらい、今年度一緒にお子さんを育てていきましょうという気持ちをもってもらいたいという思いがあります。そのためにも、年度始めの授業参観や学年懇談会、そして今回の保護者懇談がとても大切だと思っています。

保護者懇談では、短時間ではありますが、保護者のみなさんと担任がお子さんのことや学級経営のことなどをお話しいただけたかと思います。担任の人となりや思いや願いが伝わったなら幸いです。授業参観同様、どのような経験豊富なベテランの教員も、保護者のみなとの懇談は緊張します。保護者のみなさんももしかすると緊張なさっていた方もいるかもしれませんね。お互いに、お子さんの成長を願っていることを共有し、今後のよりよい関係づくりの一助になったらうれしいです。



前から、土屋さんのご協力をいただきながら実施しており、この後の田んぼの手入れ、そして秋の稲刈りなどもお世話になっているものです。私も以前に本校に勤務していた際には、緑化活動担当として土屋さんに本当にお世話になっていました。田植え指導にいらっしゃり久しぶりにお会いした土屋さんといろいろ話を伺う中で、この田植えについては「田植えに限らず小さい頃の体験はとても大切なことで、少しでも押上小の子どもたちのためになればと思っている」ということでした。この活動も、土屋さんの本校の子どもたちの成長を願ってのものだと本当にありがとうございます。

さて、肝心の田植えはどうなったかというと…「うわ～～」「ぬるぬるする！」「足が抜けない！」「気持ちいい！」など、絶叫する中で楽しく苗を植えることができました。田植えも、裸足で泥に入ることも初めてという子も多かったのではないかと思います。きっとこの体験は子どもたちの心に残ることでしょう。秋の稲刈りもとても楽しみです。（仁平博幸）

◎おもて面以外の5月の学校の様子をご紹介します。

5月1日（月）

○委員会活動（2回目）

7つの委員会（図書・給食・放送・環境飼育・掲示・保健安全・運動）があり、4年生以上が所属して活動しています。



5月2日（火）

○3年書写指導（2回目）

地域の書家を先生にお招きし、3年生に毛筆の基礎を教えていただいている。



5月15日（月）

○クラブ活動（1回目）

5つのクラブ（創作・科学・室内スポーツ・屋外スポーツ・パソコン）があり、4年生以上が所属して活動しています。



5月18日（木）

○読み聞かせ（1回目）

読み聞かせボランティアのみなさまありがとうございます。



5月18日（木）

○新体力テスト

走・投・跳・持久力、柔軟性、俊敏性などをはかりました。



5月31日（水）

○第1回学校運営協議会

委員のみなさま、今年度よろしくお願ひいたします。



5月23日（火）○遠足（1～3年生）



◇1・2年生 なかがわ水遊園



◇3年生モビリティリゾートもてぎ

※4年遠足（那須方面）は6月20日、5年宿泊学習は2月に実施予定です。

5月25日（木）～26日（金）○6年修学旅行（東京・鎌倉）



※4年ぶりの東京・鎌倉、充実した2日間となりました。



押上小がこんな学校に…

「一人一人が主人公の学校」

「みんなが幸せを感じる学校」

「『また明日ね』と笑顔で帰れる学校」

※学校ホームページも、少しずつ記事を更新しています。よろしければアクセスください。

押上小学校



で検索。

